

3類型	鈹工業品	通巻番号	3-20-083
地域資源名	ロボット	認定日	平成20年12月16日
地域	神奈川県川崎市	所管省庁	経済産業省

事業名: ロボット製作を通して科学に興味関心を抱かせる川崎発の 教育機関等向け教育パッケージ開発

会社名: 株式会社ロボット科学教育

所在地: 神奈川県横浜市青葉区榎が丘
1-6第2森野ビル5階

連絡先: TEL: 044-959-1161

FAX: 044-966-0507

H P: <http://www.crefus.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

同社のアフタースクールで行っていたロボット科学教育の運営実績・ノウハウを活かし、子供たちがロボット制作を通じて高度な科学技術知識を楽しみながら体感・習得でき、教育機関等が導入しやすい低価格な教育パッケージの開発を行う。

本事業を通じて新しい科学教育を展開し、科学技術立国日本の将来を担う優秀な人材を多く排出するなど社会貢献度の高い事業を目指す。



【アフタースクールの教室風景】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

ものづくりから学ぶ科学教材は多数あるが、同社が開発するのは「ロボット」という魅力ある教材であり、かつ、高度な教育レベルと教材の低廉化を両立した教育パッケージである。また指導マニュアルも充実させることにより指導者の負担も軽減される。

◆市場性

ターゲット顧客は、日本全国の教育機関等である。学校関係者からの問い合わせも非常に多い。特に、中高一貫の私立学校については、完成の際には授業の副教材として導入したいというニーズがある。(対象ターゲット: 民間の教育機関は約5万社以上、約1千万人)

◆販路

- 同社直販。主に民間の教育機関および私立学校。
- 販売代理店による販路開拓。
- 教科書販売会社、出版社、学校営業に強い書籍販売会社。



【ロボット教材の一例】

地域資源における関係事業者との連携

本事業は、同社が会員である「かわさき・神奈川ロボットビジネス協議会」との連携をはじめ、川崎市内にあるロボットメーカーや電子部品メーカー、ソフト開発会社などとの連携により進めていく。また本事業が川崎から興ることにより、技術のノウハウの蓄積、技術者の育成、雇用の拡大、ロボット技術の他分野への活用による新ビジネスの創出など、地域活性化に貢献できる。



【ロボット教材の一例】